

久喜と春日部、沿線で仲良く

●川越の旅の懇親会で！

4月7日(日)の昼食は、西部浦高会副会長の西澤堅さん(11回)のご案内で江戸前にぎりと本格日本料理の「川越幸すし」【写真①】でお世話になりました。



料理の「川越幸すし」【写真①】でお世話になりました。酒豪の多い同窓会、ここで1時間強の懇親会です。

懇親会の進行は春日部地区浦高会の鳥井隆一郎副会長(11回)にお願いし、私はゆっくりと食事を楽しませていただきました。最初に春日部地区浦高会の三輪昭彦会長(15回、写真②)からご挨拶です。



「皆様、こんにちは。今日は久喜麗和会と春日部地区浦高会との合同企画で『川越の旅』を開催させていただきましたが、9期の先輩方もご参加いただき、総勢33名と多くの方々の参加をいただき、心から御礼申し上げます。また、今回の旅については、西部浦高会副会長の西澤様にお世話になりありがとうございました。私どもの地区同窓会では、さまざまな行事を企画開催しておりますが、4月は本日の“川越の旅”、9日の“春のゴルフコンペ”、25日はモーターボートを借り切った“東京リパークルーズ”と目白押しで、私も総てに参加するので大変な月ですが、楽しみにしております。今回、両事務局のお計らいで、久喜麗和会との合同企画が実現したわけですが、これからも沿線で協力させていただき、同窓会の輪、親睦の輪を広げさせていただければ幸いです。ありがとうございました。」

続いて久喜麗和会の榎本善司会長(5回、写真③)のご挨拶。

「皆さん、こんにちは。今日は春日部地区浦高会との合同企画でのバス旅、心配されておりました天候も、皆様の心がけが良かったとみえて恵まれ、



たいへん嬉しいことです。川越の街は歴史や文化があり、また先ほど見学させていただきました芸術でも素晴らしいものがあります。私事ですが親戚も多くおり、恵まれているなあ…と感じております。今日一日を楽しませていただくとともに、今後とも沿線での和が広がればと思います。ありがとうございました。」

*

美味しそうな料理【写真④】を前にして、久喜麗和会の奥貫副会長(11回)の音頭で乾杯。皆さん喉を潤しました。



今回の企画は、数年前から春日部地区浦高会の幹事会・事務局会議の席では話題に上がっていたことです。地区同窓会で旅行を企画しても、現役で仕事をしている会員の場合には土日も予定があったり、現役を退くと趣味や自治会などの役割が回ってくるということで、なかなか大勢で旅行をすることが難しい状況がありました。

そんな中で、地域職域同窓会責任者会議(年1回、2月初旬に開催、23地域職域同窓会の会長・事務局等が出席する会議)で顔を合わせる機会が増えていた久喜麗和会の皆様と意気投合して、お互いに10名程度ずつの会員が集まれば、バス旅行やゴルフコンペを合同開催することができそうだという見通しがついたのです。

そこで、2月初旬に私と久喜麗和会の島田俊雄事務局長とでご相談させていただき、今回の旅となりました。特に、今回は同窓会の川野幸夫会長が館長を務められている「ヤオコー川越美術館」がメインということで、会員の皆様の関心も高かったようです。当初、中型バス(28人乗り)で企画したのですが、30名を超えそうだということで急遽大型バス(53人乗り)に変更させていただきました。

帰りのバス車中では、今回のバス旅行を第1回目として、秋にはゴルフコンペ、来年以降もバス旅行を企画していこうということで事務局が意気投合しております。

さて、懇親会は予算を少々オーバーしましたが、和やかなうちに締め「校歌斉唱」となりました。指揮は元応援団長の岩本利男さん(22回)です。私はほろ酔い会計で席を外していましたが、大きな声が聞こえたので、肩を組んで輪になって歌われたものと思います。

1時15分、「川越幸すし」をあとにして、次の見学場所「川越まつり会館」に向かいました。